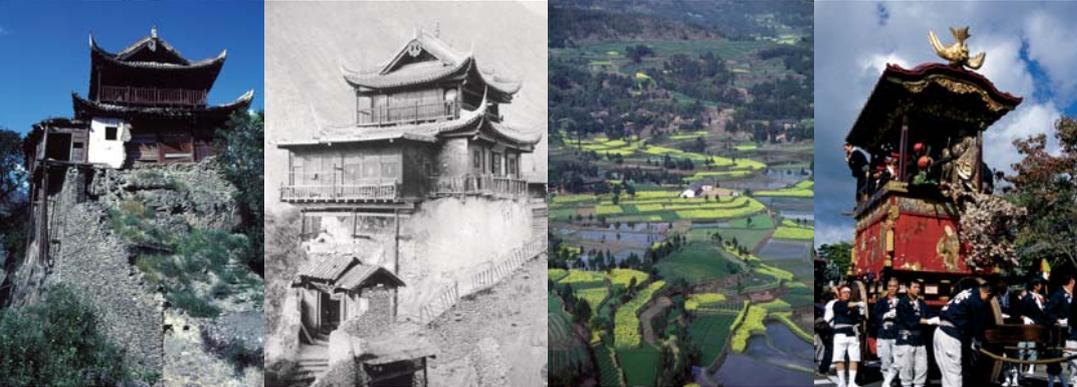




In the Footsteps of Isabella Bird: Adventures in Twin Time Travel

ツイン・タイム・トラベル イザベラ・バードの旅の世界

写真展



2014年1月25日(土)～5月11日(日) 北海道大学総合博物館冬季企画展示

■ 開館時間: 10:00～16:00 ■ 休館日: 月曜日 (2/25, 3/12は臨時休館) ■ 1階: 「知の交流」「知の統合」コーナー、3階: 企画展示室 ■ 入場無料

主催: 北海道大学総合博物館 / 共催: 京都大学総合博物館、東京大学大学院総合文化研究科・教養学部 駒場博物館

後援: National Library of Scotland, Royal Scottish Geographical Society

国土交通省観光庁、社団法人日本観光振興協会、一般社団法人日英協会、公益社団法人東京地学協会、平凡社、帝国書院、北海道新聞社、京都大学大学院人間・環境学研究科地域空間論分野



THE HOKKAIDO UNIVERSITY MUSEUM

〒060-0810
札幌市北区北10条西8丁目
北海道大学キャンパス内

北海道大学総合博物館 TEL: 011-706-2658

ツイン・タイム・トラベル イザベラ・バードの旅の世界

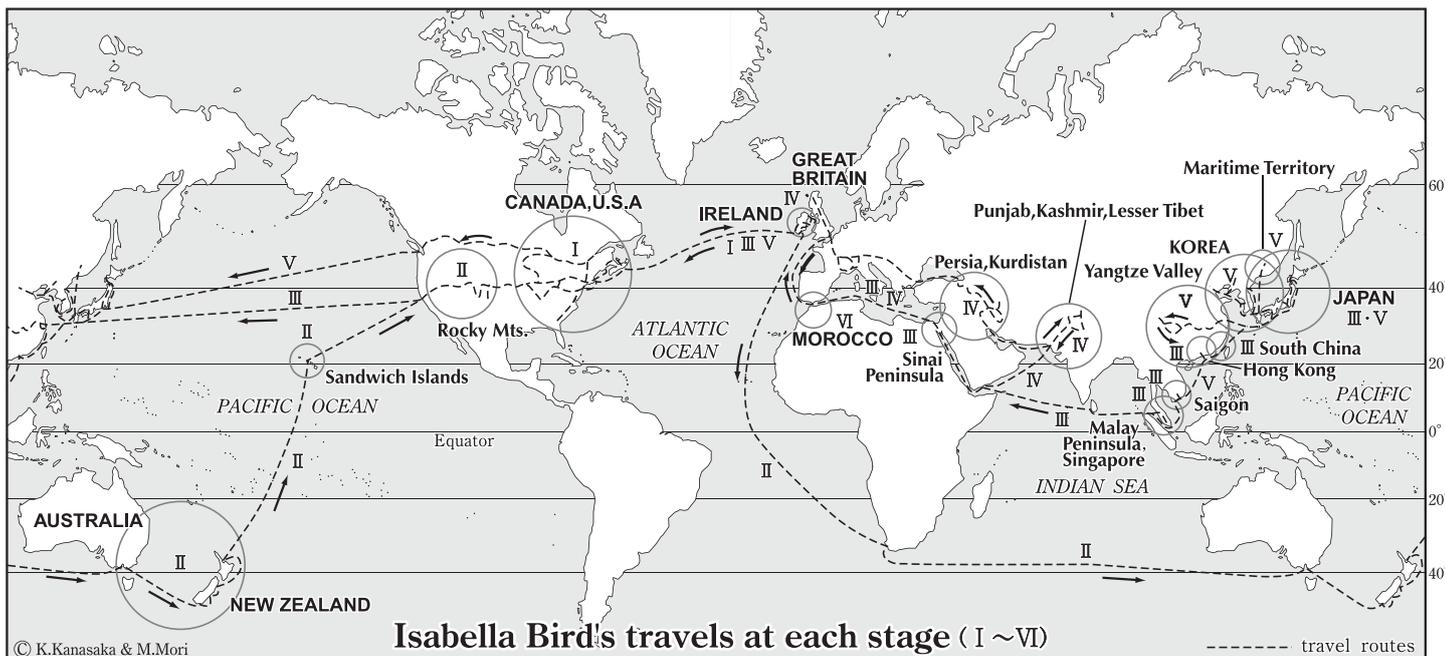
ツイン・タイム・トラベルとは？

「過去の旅行記に描かれた旅の時空と自らの旅の時空を主体的に重ね合わせる」新しい旅の形です。



イザベラ・バードとは？

英国「王立地理学協会最初の女性特別会員」の榮譽を得た、史上屈指の旅行家です。日本では明治初期に北海道を訪れ『日本奥地紀行』を著した英国女性として知られていますが、その旅は南米と南極を除く全大陸にまたがり、期間も22歳から70歳まで実に半世紀にも及びます。多数の優れた旅行記を執筆しただけでなく、多彩な活動をしたことでも有名です。



© K.Kanasaka & M.Mori

Isabella Bird's travels at each stage (I ~ VI)

----- travel routes

本写真展の特徴は？

イザベラ・バードの旅の世界をたどり、地理学者 金坂清則 (京都大学名誉教授) が20年をかけて撮影した写真から選んだ115点を、バードの写真や銅版画そして記述と対比することで、1世紀を隔てた風景を「持続と変化」という視点から理解するおもしろさを伝えます。旅行記を読むとは「その基になった旅を読み、旅する人を読み、旅した場所・地域を読み、旅した時代を読むこと」。ツイン・タイム・トラベルという新しい旅の形へと鑑賞者を誘う本写真展は、これまでの写真展とは一味違うユニークな試みといえるでしょう。

この写真展は、2005年の国立スコットランド図書館に始まり、2010年のロンドン展まで英国の5ヶ所で延べ6ヶ月開催されたのち、2010年には京都と奈良で3ヶ月、アメリカのロッキー山脈国立公園で6ヶ月、2011年にホノルルと上海で4ヶ月、2013年に東京大学で3ヶ月開催され、いずれも好評を博してきました。

講演会

金坂 清則

京都大学名誉教授
(本展監修者、王立スコットランド地理学協会特別会員)

『イザベラ・バードの旅と写真』

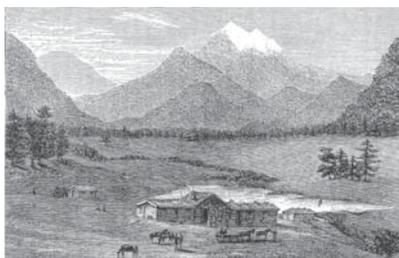
—史上屈指の女性旅行家とその旅を科学する楽しみ—

日時: 2014年1月25日(土) 13:00~15:00

場所: 北海道大学総合博物館 1階
「知の交流」コーナー

申込不要・入場無料

アクセス



北海道大学総合博物館の
Webサイトもご覧ください。

<http://www.museum.hokudai.ac.jp/news/article/238/>

In the Footsteps of Isabella Bird: Adventures in Twin Time Travel